

## ○審議会委員からの質問概要について（4月24日第2回総合計画審議会より）

新美 結花 委員

## 1 主な質問内容

- ・基本構想 まちづくりの目標（妊娠・出産・育児・就学まで切れ目のない子育て支援）

## 2 質問・質問数 1

粕山 淳一 委員

## 1 主な質問内容

- ・基本構想 計画策定の背景、町の主要課題、まちづくりの目標（コロナに関する明記）
- ・基本構想 町の主要指標（推計値の設定基準）
- ・基本構想 土地利用の方針（空き家、空き地、休耕地の有効活用推進の明記）
- ・基本構想 土地利用の方針（名鉄富貴駅前道路の整備）
- ・基本構想 土地利用の方針（富貴地区南部の産業系土地利用検討地区）
- ・重点プロジェクト（暮らしやすい環境、住民交流の追加）
- ・SDGs（ゴール別の施策一覧の掲載）
- ・基本計画2-1子育て（成果指標の設定根拠）
- ・基本計画3-1学校教育（成果指標の設定根拠）
- ・基本計画3-3スポーツ（成果指標の設定根拠）
- ・基本計画3-1学校教育（成果指標の追加）
- ・基本計画7-2生活環境（成果指標の追加）

## 2 意見・質問数 15

高木 正博 委員

## 1 主な質問内容

- ・基本計画6-1産業（外国人労働者）
- ・基本計画7-1自然環境（温室効果ガス削減の目標値の設定）

## 2 意見・質問数 2

出口 智康 委員

## 1 主な質問内容

- ・基本構想 まちづくりの目標（ひきこもり、貧困世帯、虐待、DV等の記述の追記）
- ・重点プロジェクト（新しい住民の受け入れだけでなく現住民の流出抑止の視点）
- ・重点プロジェクト（子どもの学びのテーマへ学校との連携の記述追記）
- ・基本計画1-2交通基盤（通学路の安全点検）
- ・基本計画2-1子育て（子育て世代包括支援センターの用語解説追記）
- ・基本計画4-3障がい者福祉（障がい者雇用）

- ・基本計画7-1 自然環境（自然環境の保全、SDGsの推進）
- 2 意見・質問数 7

#### 千頭 聡 委員

- 1 主な質問内容
  - ・基本構想 計画策定の背景（SDGsと計画全体の関連性）
  - ・基本構想 町の主要課題（記載内容の修正提案 「自主防災活動」等）
  - ・基本構想 計画策定の背景  
(満足度指数と重要度指数散布図の中心市街地への補足説明の追記)
  - ・基本構想 まちの将来像（スマイルタウンの基本計画との関連性）
  - ・基本構想 まちの将来像（スマイルタウンのまちづくりの目標との関連性）
  - ・基本計画8-2 相互理解（相互理解から発展した共生や参画意識の記載変更）
  - ・基本計画全般 成果指標（アウトプット、アウトカム指標を意識した設定）
- 2 意見・質問数 14

#### 花田 鮎美 委員

- 1 主な質問内容
  - ・基本計画3-1 学校教育（適応指導教室指導員）
- 2 意見・質問数 1

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

	提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1	新美 結花 委員	前回資料(基本構想24P) 今回資料(基本構想35P)	<p>2 まちづくりの目標 (2)安心して子どもを産み育てることができるまち</p> <p>①子育てしやすいまちとするために、妊娠、出産、育児、就学まで切れ目のない相談・支援の充実を図ります。</p> <p>③学校、地域、家庭が連携して、子どもの豊かな体験・学びの場を増やすとともに、交通事故や犯罪から子どもの安全を守り、地域ぐるみで子どもを応援する体制を構築します。</p>	<p>基本構想2まちづくりの目標(2)①に「<u>妊娠・出産・育児・就学まで切れ目のない</u>」とあります。</p> <p>③に「<u>学校、地域、家庭と連携して</u>」とありますが「<u>就学</u>」で一度すべての支援が途切れてしまうということでしょうか？それとも<u>就学後、学校</u>などと申し込みがあり連携できるのでしょうか？問題のある子は支援の仕方によっては不安で、よい方向に向かっていたとしても逆戻りしてしまうのではないかと思います。</p>	<p>「卒業まで」を追記します。</p> <p>町では安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりを推進しております。保育園等による育成を経て就学する際には、その後の学校生活になじめるよう、関係機関(学校、保育園、保護者等)が連携して、サポートファイル等活用しながら情報共有をしております。また、必要に応じて支援員を配置して、児童の適性に合わせた教育を進めております。</p>	ご提案のとおり改めます。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1 靱山淳一委員	前回資料(基本構想6・19・20・25・26P) 今回資料(基本構想14・31・36・37P)	3 計画策定の背景 (7)「リスク社会」における安全・安心な暮らしの担保 4 町の主要課題 (5)元気でいきいきとした暮らしづくり (6)魅力ある暮らしを支える安全なまちづくり 2 まちづくりの目標 (5)誰もが元気で楽しい生活ができるまち (6)災害に強く、安全に暮らせるまち	(7)「リスク社会」における安全・安心な暮らしの担保 直近の問題として「新型コロナ」の問題があり、本項に「感染症に対する対応」に関して記載すべきでは。 (医療体制&サポート体制の確立、マスクや消毒殺菌薬の備蓄、県や他市町との連携等) p19の(5)“元気で生き生きとした暮らしづくり”と p25(5)又は、p20の(6)とp26(6)や基本計画のp20医療本計画のまちづくりの目標の“(6)災害に強く安全に暮らせるまち”の中にもこれに関する事項を追記すべき。	以下、5カ所について新型コロナウイルスに関する記述を追記します。  3 計画策定の背景 <u>社会潮流の変化(7)</u>  町の主要課題 (5)元気でいきいきとした暮らしづくり (4)元気に、そして安心して暮らせる地域社会の実現(分野4 健康・福祉) (6)(5)魅力ある暮らしを支える安全・安心なまちづくり(分野5 安全・安心)  まちづくりの目標 (5)誰もが元気で楽しい生活ができるまち (4)人と人がつながり、互いに支え合い、健康で安心して暮らせるまち(分野4 健康・福祉) (6)(5)災害に強く、安全・安心に暮らせるまち(分野5 安全・安心)	ご提案のとおり改めます。	有
2 靱山淳一委員	前回資料(基本構想20P) 今回資料(基本構想31P)	4 町の主要課題 (6)魅力ある暮らしを支える安全なまちづくり ①快適で魅力的な暮らしを実現していく上では、同時に、災害に強く、犯罪や交通事故等の危険性も低い、安全なまちであることが最重要課題であります。	(6)魅力ある暮らしを考える安全なまちづくり 文中に ①…最重要課題…とあるが、この項目が最重要か?「定住化の確保」がすべての課題を包括すると思われ、最重要と思うか?	(6)(5)魅力ある暮らしを考える安全なまちづくり 安全・安心なまちづくりは、町で暮らす町民生活のすべてを支える重要な位置づけであることから最重要と表記しております。しかしながら、総合計画はすべての課題を包括的に捉える必要があるため表現を修正します。	重要な課題と改めます。 ※内部調整で①と②の内容が類似した内容であったため、①は②へ統合いたしました。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
3 靱山淳一委員	前回資料(基本構想28～30P) 今回資料(基本構想40～42P)	まちの主要指標 人口・世帯数 就業者数 幸福度	まちの主要指標 ・数値は独自推計とあるが、現状(または最大値)より低数値を目標とするのか? 幸せ度は「6.8アップを目指して」であるのに対して、人口、世帯数、就業者、就業率は低い各種の課題をクリアすれば現状値より高い数値にできる(したい)という考え方はないのか? (独自推計値には課題クリア効果が反映されていないのでは、一方幸せ度は反映されている)	人口・世帯数 「…と推計されます」、「が見込まれます」となっていますが、町としての方向性を示す記載内容に修正します。 「目標とする人口を43,700人とします」と明記します。  ・本町の過去(ここ10年程度)の人口増加は自然増加と社会増加に支えられてきました。ただし自然動態はすでに減少局面に入っています。一方、社会増加については、近隣市町(主には南知多町、美浜町)からの転入が多くを占めてきましたが、今後、南知多町や美浜町では人口減少がさらに進むことから、従来の規模の転入は期待できないと見込んでいます。 ・現在示している、人口推計は、そうしたマイナス要因がある中でも、過去の人口の推移を維持する(一定程度の社会増は確保する)ことを想定した「目標」を示した数値です。  就業者数 町としての方向性を示す記載内容に修正します。 「目標とする就業者数を21,700人、就業率56%とします」と明記します。	ご提案のとおり改めます。	有
4 靱山淳一委員	前回資料(基本構想31P) 今回資料(基本構想43P)	4 土地利用の方針	4 土地利用の方針 ・空き家、空き地、休耕地の有効活用推進という具体的な言葉をどこかに挿入したらどうか。	自然の保全、既成市街地の再生と土地の有効活用として、4土地利用の方針、土地利用の基本方針(3)に記載しております。また空き地、空家、耕作放棄地対策といった個別の施策については、都市計画マスタープラン等に記載してまいります。	原案のとおりとします。	無
5 靱山淳一委員	前回資料(基本構想33P) 今回資料(基本構想44P)	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 (2)地区拠点 名鉄富貴駅周辺を本町南部における核として地区拠点に位置づけ、暮らしに必要な機能が整った南部地域の暮らしを支える拠点形成を図ります。	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 (2)地区拠点 ・名鉄富貴駅周辺・前回資料では「駅前道路の整備」という表現あり。今回Cutされたが、現状踏切部の拡幅未完で不安全状況長年が続き、改善必要であり「道路整備」の文言入れるべき。	(2)地区拠点では、地区拠点の総合計画上の指す意味の説明にとどめたことから、「駅前道路の整備」という表現は削除いたしました。「富貴駅を中心とした駅前道路の整備」ための個別の施策については、都市計画マスタープラン等にて記載してまいります。  基本計画1-1 施策方針(1)④ 基本計画1-2 施策方針(3)② で対応します。	原案のとおりとします。	無

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
6 靱山淳一委員	前回資料(基本構想34P) 今回資料(基本構想46P)	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 図表5 土地利用のゾーニング	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 (9)産業系土地利用検討地区 図の富貴中学東部と富貴新田南部に具体的計画はあるのか？	産業系土地利用検討地区として設定している富貴地区南部は、現段階で計画が具体的になっているものではありません。既存の産業ゾーンへは企業立地が進み、新規企業の進出が困難な状況であるため、新たな産業用地を確保する必要があると考えています。そのため、産業系土地利用検討地区を設け、用地確保の検討を進めていきたいと考えています。	原案のとおりとします。 ※内部調整で産業系土地利用検討地区は産業系土地利用検討ゾーンと名称を改めました	無
7 靱山淳一委員	前回資料(基本構想34P) 今回資料(基本構想46P)	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 図表5 土地利用のゾーニング	4 土地利用の方針 軸・拠点形成の方針 図の表記 ・地域高規格道路⇒南知多道路の方が一般的で分かりやすい。 ・具体的な川の名前を図の中に記載したらどうか。	地域高規格道路の表現を南知多道路へ改めます。 河川名の図中の表示については、レイアウト等を考慮し、見やすく分かりやすい方法を検討します。	ご提案のとおり、土地利用のゾーニングを改めます。	有
8 靱山淳一委員	重点プロジェクト 今回資料(重点施策方針60~67P)	重点プロジェクト	「まちの主要課題のなかでもとくに重点をおいて取り組むべきプロジェクトテーマを抽出し、・・・整理する」と記されており、特に原案の「子どもの学び」「シニア活躍」という唐突な表現では9課題との結びつきが判り難い。 下記のように 分かり易くして目標が関連性の強い⑨項目を下記名称の4プロジェクトにまとめたらいかがでしょうか。  1)定住促進プロジェクト ①定住先として選択 2)暮らしやすい環境づくりプロジェクト ⑥災害に強く安全安心 ②安心して子育て ⑦環境にやさしい持続可能 3)コミュニケーション充実プロジェクト ④人と人がつながり ⑤誰もが元気 ⑧多様な主体が連携 4)雇用確保プロジェクト③産業が持続発展 ⑨効率的で効果的な行政経営  例えば上記のようにしたとしたら各々の課題や目標の記載順も変更してプロジェクト毎にまとめていく方がベターかと又、重要度順にもすべき。(上記が重要度順かと?)	重点プロジェクトについては、「重点施策方針」という形に改めて、検討を進めております。 「重点施策方針」は、まちの将来像として掲げる「スマイルタウン」の実現に向けて、特にこうした方針を重視して、9分野に整理した基本計画に掲げる施策を分野横断的に(総合的に)取り組むということを表示したいと考えております。  靱山委員からご提案のありました1)~4)にくくる(再整理する)という点も参考にさせていただきます。町民と職員の協働の会議「まちづくり会議」や町の中堅職員会議「策定部会」の意見も取り入れ以下のとおりとさせていただきます。  1 住みよいかから住みたいまちへ 2 子どもの学び・育ちを応援するまちへ 3 みんなが元気に活動・活躍するまちへ	ご意見を参考にさせていただきました。	参考

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
9 靱山 淳一 委員	重点プロジェクト 今回資料(重点施策方針6 0~67P)	重点プロジェクト	プロジェクトの運営や活動はどのようにして進めていくのでしょうか? …事業という表現もあり、町で事業化を推進するということでしょうか	重点プロジェクトについては、「重点施策方針」という形に改めて、検討を進めます。  「重点施策方針」のため事業化という考えはなく、基本計画に位置づけた施策に取り組むことで重点施策方針が推進されます。	—	無
10 靱山 淳一 委員	前回資料(基本構想3P) 今回資料(基本構想10P) 今回資料(SDGs52~59 P)	3 計画策定の背景 (3)「持続可能な社会」の実現に向けた取組の広がり	・基本計画とSDGsの関係の説明書き、17項目の内容の簡単な説明をはじめに記載したらどうか。	SDGsに関する説明については基本構想で概要を明記するほか基本計画の中の施策方針がSDGsのどのゴールに該当するかを明記いたします。	SDGsに関する概要説明は基本構想部分で記載し、さらにゴールごとに施策方針を分類して明記することで進めております。	無
11 靱山 淳一 委員	基本計画2-1	成果指標 子育て支援センター延べ利用者数	・目標値(中間、最終)の設定方法、根拠は? 2-1子育て支援センター利用者数(中間、最終値同じ)	平成31(令和元)年度より北中根子育て支援センターが開設されており、その利用者数を加味して算出した「第2期武豊町子ども・子育て支援事業計画」の量の見込みと同様の数値としました。 最終目標:24,000人 なお、少子化の流れや女性の社会進出の高まりを考慮すると減少予想が妥当とも言えるが、一定の潜在ニーズは確実にあるため、中間目標と同様の目標値としました。	原案のとおりとします。	無
12 靱山 淳一 委員	基本計画3-1	成果指標 不登校児童(小学校)・生徒(中学校)数	・目標値(中間、最終)の設定方法、根拠は? 不登校人数(目標値低すぎでは?)	『武豊町における生徒指導上の諸問題調査』のアンケート結果より2018年度実績を基準値として設定しています。 不登校児童生徒数は年によって変動が大きく、なかなか安定した成果を求めることが困難ですが、近年の実績を考慮し、直近5年の目標で10%減、最終目標で20%減という現実性のある目標を設定しています。	原案のとおりとします。	無
13 靱山 淳一 委員	基本計画3-3	成果指標 ゆめたろうマラソン申込者数、スポーツ施設の利用者数	・目標値(中間、最終)の設定方法、根拠は? マラソン申込数、スポーツ施設利用者数(数値細かすぎる)	値は、過去の実績から得た伸び率をかけていることから数値が細かくなっておりました。目標としてはわかりにくいいため単位を100人と改めます。	ご提案のとおり改めます。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

	提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
14	靄山淳一委員	基本計画3-1	成果指標	・成果指標に第5次計画で、未達成であった「 <u>学校が楽しく感じる生徒の割合</u> 」を追加した。	「 <u>学校が楽しく感じる生徒の割合</u> 」の結果は、 <u>施策方針の達成度や進捗状況を測るものとしては難しいと考えます。</u> 指標については、 <u>中学生意識調査から得た「ボランティア活動への意欲」を指標に追加しました。</u>	ご提案のとおり改めます。	有
15	靄山淳一委員	基本計画7-2	—	・ <u>ゴミの問題に特化され記述あり、省資源、低炭素化</u> に関する記述及び指標設定も必要では。	・計画案の2つの指標は可燃ごみを減らしていくことに加え、資源化されるようなごみも含めて減らしていくという趣旨で設定しています。 <u>省資源については基本計画7-2(1)ごみの減量化の②に記載しています。省資源に関する指標については、代表的なものとして資源化率がありますが、ごみの総量に影響され施策の検証としては不向きのため、今回の計画では採用していません。</u> ・ <u>低炭素化については基本計画7-1自然環境(2)地球温暖化対策の推進で記述しています。指標については、削減に取り組むには企業活動の変更や制限等大規模な調整が必要のため、現段階では成果指標として設定するのは難しいと考えております。</u>	原案のとおりとします。	無

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1 高木 正博 委員	基本計画6-1	<p>施策方針 (5)雇用対策の推進 ①若者の定住促進に向け、商工会と連携しながら地元企業に対して人材不足を解消するために求人等の企業情報を発信する取り組みを支援します。 ②働きたい元気な高齢者等が働き続けられるよう、シルバー人材センター等の活用を検討します。</p>	<p><u>外国人労働者への言及があっても良いのでは。</u> (5)雇用対策の推進 ③<u>外国人労働者が安心して働ける環境整備を支援します。</u></p>	<p>外国人の雇用に繋がる施策としては、基本計画8-2相互理解施策方針(2)に対応します。具体的な施策は現在策定をすすめている第3次男女共同参画プランで啓発事業などです。</p>	<p>原案のとおりとします。</p>	<p>無</p>
2 高木 正博 委員	基本計画7-1	<p>成果指標</p>	<p><u>町として温室効果ガス削減の目標値を設定して取組んではいかがでしょうか。</u></p>	<p>指標の設定をし、削減に取り組むには企業活動の変更や制限等大規模な調整が必要のため、現段階では成果指標として設定するのは難しいと考えております。</p>	<p>原案のとおりとします。</p>	<p>無</p>

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1 出口 智康 委員	前回資料(基本構想25P) 今回資料(基本構想36P)	2 まちづくりの目標 (4)人と人がつながり、互いに支え合い、安心して暮らせるまち	2 まちづくりの目標 (4)人と人がつながり、互いに支え合い、安心して暮らせるまち 今般増えつつある <u>ひきこもり、ニート、貧困世帯、あるいは虐待、DV等の明るみにならない存在</u> を早期に認識し行政だけでなく、地域がどのようにそれらの家庭を理解し、受け入れ、支えていくのかということも付け加えた方が良いのではないのでしょうか。	「 <u>ひきこもり、ニート、貧困世帯、あるいは虐待、DV等の明るみにならない存在</u> 」については下記の下線部分に含んでおり、 <u>まちづくりの目標に掲げております。</u>  2 まちづくりの目標 (4)人と人がつながり、互いに支え合い、安心して暮らせるまち …(省略)等の多様な主体が連携しながら、 <u>困難な課題を抱えている個人や家庭を支え合い・助け合う仕組みを構築する(省略)…</u> 、	原案のとおりとします。	無
2 出口 智康 委員	重点プロジェクト 今回資料(重点施策方針60 ～67P)	1. (仮題)定住促進プロジェクト [関連施策分野] 1、3、5、6、8、9 本格的な人口減少時代を迎える中であって、町の良さ・魅力の発掘・PR、移住・交流の促進を重点的なまちづくり戦略に掲げ、新しい住民を受け入れるための施策を展開します。	1、定住促進プロジェクト 方向性 文末が「新しい住民を受け入れるための施策を展開します」となっています。まず第一は、 <u>現住民の流出も減るよう、また、次世代も住み続けたい町づくりを進めることが重要であり、それとともに、新しい住民を受け入れる施策を展開する</u> とした方が良いのではないのでしょうか。  常に調和は大事なことだと思います。迎える側も、来る側もどちらも重要であり、受け入れ推進に傾注するようなことはよくないと思います。	次世代も住み続けたい町という視点は大変大きな課題であり、第6次総合計画で掲げる9つの分野全体に関わるものです。まさしく「スマイルタウン」そのものになるのではないかと考えています。 <u>重点施策方針の位置づけとしては、ある程度範囲を決め重点的に進めるものと考えております。従いまして重点施策方針としては「移住者受入」に焦点を当てることになると考えます。</u> <u>現住民を対象とした施策は各基本計画で推進してまいります。</u>	次世代も住み続けたい町としてはまちの将来像に繋がる9つ分野で対応して、 <u>重点方針としては「移住者受入」に焦点を当てる方向で検討を進めます。</u> <u>現住民を対象とした施策は各基本計画で推進してまいります。</u>	無
3 出口 智康 委員	重点プロジェクト 今回資料(重点施策方針60 ～67P)	2. (仮題)子どもの学びプロジェクト [関連施策分野] 2、3、7、8、 地域住民、事業者、保護者等との連携のもと、様々な人々との多様な交流・体験の場づくり、子どもたち主体のまちの学び場づくり等、地域とともに子どもたちが学び育つ環境づくりを進め、若者や子育て世代にとって魅力あるまちづくりを展開します。	2、子ども学びプロジェクト  <u>連携をとっていく中で、学校は入っていないがどうか？</u>  基本計画3-1の学校教育の中には、学校・家庭・地域・行政が連携を密にしとあるが、それとは全く別の学びなのか？そうでないなら学校も含めた学びプロジェクトの方が、良いのではないか。	子ども学びプロジェクトについては、 <u>学校も含めた「子どもの学び・育ちを応援するまちへ」とします。</u>	ご提案のとおり改めます。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
4 出口 智康 委員	基本計画1-2	—	<u>通学路の安全整備よろしくをお願いします。</u>	基本計画3-1学校教育 施策方針(4)②で通学路の点検について 対応します。 基本計画1-2交通基盤 施策方針(1)①で整備を進めます。	基本計画3-1学校教育 基本計画1-2交通基盤 で対応します。	無
5 出口 智康 委員	基本計画2-1	—	<u>子育て世代包括支援センターの具体的な説明 が頂きたいです。</u>	子育て世代包括支援センターは令和2年 度よりスタートしています。住民に広く 知っていただくため説明文を追記します。	子育て世代包括支援センターの説明文を 追記します。	有
6 出口 智康 委員	基本計画4-4	—	高齢者の雇用促進も必要だが、障がい者雇用 も重要に思います。  <u>ジョブサポーター等や福祉と連携をとりながら も、地域・地元企業で働く場が得られ るのであれば、障がい者本人の認知度もあが り、支援も自然に広がり、当事者にとっ ても住みよいまちになるのだと思います。</u>	基本計画4-4障がい者福祉 関連計画「第2次武豊町障がい者計画」 で対応します。	関連計画「第2次武豊町障がい者計画」 で対応します。	無
7 出口 智康 委員	基本計画7-1	—	施策方針(1)自然環境の保全 ④まちの緑化＝自然＝素晴らしい環境とは必ずしも一致しないところがあります。  <u>武豊町には香町田湿地というすばらしい自然 環境があるとおり、生態系の維持というのは非 常に重要だと思います。</u>  農業も含め、農薬の使用減。除草剤、殺虫剤 の使用なども含めて、生態系を壊すこと のないよう緑化を進めていただきたいです。  生態系の維持、生物・自然との共存という点 は、SDGsにおいては、非常に重要な 項目だと思います。	基本計画3-2生涯学習 施策方針(4)①で対応します。  基本計画7-1自然環境 施策方針(1)④で対応します。 また、第6次武豊町総合計画ではSDGs の理念を取入れて施策を推進します。	基本計画3-2生涯学習 基本計画7-1自然環境で対応します。 SDGsの理念に沿った施策展開を進めま す。	無

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想3P) 今回資料(基本構想10P)	3 計画策定の背景 社会潮流の変化 (3)「持続可能な社会」の実現に向けた取組の広がり	3 計画策定の背景 社会潮流の変化 (3)「持続可能な社会」 狭義には、あるいは中心となるのは確かに環境分野だと考えますが、SDGsは決して狭義の環境だけをターゲットとしていません。基本計画の中で、SDGsの17の目標と対応付けようとするのであれば、SDGsの考え方にのっとり、社会全体の持続可能性について体系立てていかなければ、言葉をつかっただけに終わってしまいます。SDGsが意味するところをきちんと踏まえることが必要です。 <u>まちづくりの目標についても7番(環境)だけに「持続可能な」という言葉が使われていることに違和感を覚えます。</u>	国際社会全体の開発目標であるSDGsが目指すところは、狭義の環境分野にとどまらず、広範囲な分野をとらえ持続可能な社会を目指していることは承知しているところです。 ご意見のとおり全体への反映は行えておりませんが、別途、基本計画の中で章(または節)を起こして、SDGsの意味また、基本計画に記す23分野(施策方針)とSDGs(17のゴールと169のターゲット)との関係について整理する考えです。また、事務レベルの作業として、17のゴールごとに、各課の個別事業を関連付ける作業も平行して行っており、SDGsとの意識付けにも取り組んでいるところです。	SDGsと総合計画との関係は別途章立てして整理します。	有
2 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想3P) 今回資料(基本構想10P)	3 計画策定の背景 社会潮流の変化 (3)「持続可能な社会」の実現に向けた取組の広がり …(省略)また、愛知県では愛・地球博(2005年)の開催をきっかけとして、環境に関する町民活動が活発化しており、地域において環境活動の基盤が形成されています。	3 計画策定の背景 社会潮流の変化 (3)「持続可能な社会」の実現に向けた取組の広がり 最後の行 愛知県では…町民活動… → 住民活動	SDGsの町としての取り組みは第6次総合計画の基本計画へ関連する17のゴールのアイコンを設定して推進をしております。町としての取組みを念頭に置いた記載でありましたが、ご提案のとおり、SDGsの町としての取組みが世界規模の取組みにも繋がることを考慮して、住民と改めます。	ご提案のとおり改めます。	有
3 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想10P) 今回資料(基本構想20P)	3 計画策定の背景 まちの特性 (2)人口 …(省略)また、本町の年齢別男女別人口構成をみると、20歳代～40歳代では、男性は国の比率を上回っており、若い世代の男女比が大きいこと(女性が少ないこと)が特徴的です。	3 計画策定の背景 まちの特性 (2)人口 20歳代から40歳代では、全国平均と比較して、男性の割合が多いことが特徴です。と改めてはどうか。	ご提案いただきました表現の方がわかりやすくまとまっておりますので修正します。	ご提案のとおり改めます。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
4 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想10P) 今回資料(基本構想20P)	3 計画策定の背景 まちの特性 (2)人口 社会動態(転入者-転出者)は過去10年間転入超過を続けており、これが自然動態(出生数-死亡数)のマイナスを上回って、結果として人口増加をもたらしてきました。なお、…(省略)	3 計画策定の背景 まちの特性 (2)人口 過去10年間の人口動態をみると、死亡数が出生数を上回る自然減ですが、転入者が転出者を上回る社会増により、全体として人口増加してきました。と改めてはどうか。	<u>ご提案いただきました表現の方がわかりやすくまとまっておりますので改めます。</u>	ご提案のとおり改めます。	有
5 千頭 聡 委員	前回資料(基本構12P) 今回資料(基本構想- P)	3 計画策定の背景 まちの特性 (5)居住・環境 本町は産業都市としての一面を持ちながら、また名古屋都心部にも近いという側面を持ちながらも、自然環境にも恵まれています。気候が温暖なことも手伝って、町民からは「住みやすい町」との評価が得られています。	3 計画策定の背景 まちの特性 (5)居住・環境 一面を持つと同時に、名古屋都心部…側面を持ち、(省略)…と改めてはどうか。	<u>ご提案いただきました表現の方がわかりやすくまとまっておりますので改めます。</u>	ご提案のとおり改めます。 ※その後総合計画の冊子へ向けた調整の中で、3計画策定の背景 まちの特性(5)居住・環境は削除しました。	有
6 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想15P) 今回資料(基本構想- P)	図表10 町の魅力、自慢できること	図表10 町の魅力、自慢できること これは複数回答か。そのように明記した方がいいのでは、	<u>回答は複数回答になっています。複数回答と追記します。</u>	ご提案のとおり改めます。 ※その後、総合計画の冊子へ向けた調整の中で、図表10は削除しました。	有
7 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想15～16P) 今回資料(基本構想29P)	3 計画策定の背景 町民意向 図表11 満足度指数と重要度指数 散布図	3 計画策定の背景 町民意向 図表11 満足度指数と重要度指数 散布図 「20 中心市街地がにぎやかに…」満足度が極めて低く、かつ、重要度低いことを今後のまちづくりの上でどう評価するか、P15下に言及したほうがいいのでは。P18の中段あたりにも。 P31 土地利用の基本方針の中でも、既存市街地の再生…がうたわれているので。	「中心市街地がにぎやかに活気づいているまち」についての評価は、重要度は高くないものの、町民の満足度は著しく低くなっています。今後、持続可能なまちづくりを進めるにあたって、公共交通の結節点となる駅周辺市街地の役割は重要度を増していくものと考えます。よって事業内容の見直し等を図りつつ市街地の魅力づくりに取り組んでいく必要があると考えます。  2 町民は武豊町をどう思っているの (3)まちづくりに対する評価 へ下記下線部分を追記します。 <u>また、「中心市街地が賑やかに活気づいているまち」については、駅周辺にふさわしい機能を整備していく必要があります。</u>	ご提案のとおり改めます。	有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
8 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想23P) 今回資料(基本構想34P)	1 まちの将来像 心つなぎ みんなでつくる スマイルタウン	1 まちの将来像 「スマイルタウン」という言葉を使うのであれば、それが、各分野の施策においても反映できるような工夫が必要。単なるキャッチフレーズにとどまらないようにするために。	基本計画は分野が並列的に整理してあります。基本計画の施策を分野横断的にとらえる。「第6次総合計画推進に当たっての視点(重点施策方針)」を基本計画の冒頭部分に整理しております。「みんなの笑顔が絶えない『しあわせのまち』」の考え方を第6次総合計画推進に当たっての視点(重点施策方針)のところで反映しております。	第6次総合計画推進に当たっての分野横断的な視点(重点施策方針)で反映させます。	参考
9 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想24P) 今回資料(基本構想37P)	2 まちづくりの目標 (3)産業が持続・発展する活力のあるまち ①産業用地の整備を進めるため、新規企業の誘致を検討するとともに、付加価値の高い作物の生産・販売を促進します。	付加価値の高い作物 → 作物とは農産物のことですか。	まちづくりの目標 (3)(6)産業が持続・発展する活力のあるまち 作物とは、農畜産物を想定して記述しております。 例えば、味噌たまりの原料となる町内産大豆の生産圃場として休耕田の回復・転作を促したり、販売単価が高い有機栽培米・野菜等を生産・販売するグループの営農を支援したり等の様々な作物の取り組みへの支援が考えられます。	原案のとおりとします。 集約的な水田転作の励行や有機栽培の農地集積やグループ化により、様々な作物の生産が持続可能な農業振興・農地利用を進めます。	無
10 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想25P) 今回資料(基本構想36P)	2 まちづくりの目標 (4)人と人がつながり、互いに支え合い、安心して暮らせるまち ③地域組織やNPO等と連携し、誰もがそれぞれの体力、能力に応じて活動できる機会を増やし、地域の担い手の発掘・育成を図ります。	2 まちづくりの目標 (4)③ 地域組織やNPO等と連携し、→ 連携する主体(文章的には主語)は住民という意味ですか。	地域組織やNPO等が相互に連携しあうことを意味して記載しておりましたが、分かりやすく下記のとおり下線部分を追記して見え消し部分を削除します。 ③多様な主体が連携しながら、地域組織やNPOなどとも連携し、誰もがそれぞれの体力、能力に応じて活動できる機会を増やし、地域の担い手の発掘・育成を図ります。	分かりやすい表現に改めます。	有
11 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想25P) 今回資料(基本構想36P)	2 まちづくりの目標 (4)人と人がつながり、互いに支え合い、安心して暮らせるまち (5)誰もが元気で楽しい生活ができるまち	2 まちづくりの目標 (4)(5)(3) 内容的には重複している部分も多いように見受けられます。	(4)は、支え合い・助け合いの仕組みをつくり、安心して暮らせる町を目指すという目標ですが、ご指摘の通り、内容的には(5)(3)や(6)とも重複します。また(5)(3)についても、様々な活動の機会を増やして、町民一人ひとりが元気に活動していくことを目標としており、(4)や(8)とも重複します。 総合計画という性格上、行政施策に関わる分野を大きくして目標として9つ設定しており、目標によっては相互に関係が深いものも存在します。	原案のとおりとします。 ※その後、(3)(4)については、ご提案を受けて内容を改めました。	無 ※有

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
12 千頭 聡 委員	前回資料(基本構想23～25 P) 今回資料(基本構想35～39 P)	—	将来像と、9つの目標(の順番)とが、必ずしも合致していないのではないか。スマイルタウンという言葉が将来像に使うことの意味がしっかりと表現できてないように見受けられる。	「将来像と9つの目標の順番とが、必ずしも合致していない」とのご指摘につきましては第6次総合計の体系が施策の評価に繋げるため町の各課の業務に沿った分類をしていることからスマイルタウンの順番との合致は難しいと考えます。 「08スマイルタウン」に関するご指摘への回答と重複しますがみんなの笑顔が絶えない『しあわせのまち』の考え方を第6次総合計画推進に当たっての視点(重点施策方針)のところで反映しております。	第6次総合計画推進に当たっての視点(重点施策方針)のところで反映しております。	参考
13 千頭 聡 委員	基本計画8-2	—	分野8-2 相互理解 理解という言葉よりもう少し踏み込んだ言葉の方が適切ではないか。単なる理解だけではなく、共生や参画のニュアンスを入れて。	分野8-2相互理解(男女共同参画・多文化共生)とさせていただきます。相互理解という言葉は文字通りすべての人が互いに理解を深めていくことを表しています。合わせて男女共同参画・多文化共生という具体的な言葉も記載させていただいており参画・共生の意味を持たせております。参画共生に関しては施策の中で進めていきます。	原案のとおりとします。	無
14 千頭 聡 委員	基本計画全般	—	成果指標として、町民の満足度などのアウトカム指標と、財源を投入して得られるアウトプット指標が混在しています。完全に分けることは難しいと思いますが、進行管理を観点からも、たとえば、1-1、1-2のレベルではアウトプット指標を中心とし、アウトカム指標は、9つの分野に直接紐づける、あるいは、9つのまちづくりの目標に紐づける方がいいかもしれません。	第6次総合計画の成果指標の設定は下記の2点について留意して進めました。 (1)主観的な指標 :町民意識調査からのデータ(町民の主観によるもの) (2)客観的な指標 :定期的な統計調査や各課で事業から把握できるデータ 指標の設定は継続して値が得られることが必要であり設定には、担当課の意見を取り入れながら主観的な視点と客観的な指標を取入れることを意識しております。 現在設定している指標をアウトプット指標とアウトカム指標を分類してまちづくりの目標との関連の整理を進めます。	アウトプット指標とアウトカム指標を分類してまちづくりの目標との関連の整理を進めます。	参考

第2回総合計画審議会 意見・提案一覧

第6次武豊町総合計画(案)について

提出者	ページ	原案	ご意見・ご提案の内容	事務局の回答	今後の対応	修正の有無
1 花田 鮎美 委員	基本計画3-1	—	<p>現状 ●いじめ、不登校問題に対応するため、スクールカウンセラー、適応指導教室指導員及びスクールソーシャルワーカー(省略)・・・</p> <p>課題 ●今後不登校やいじめ等で悩む児童生徒の増加が予想されるため、適応指導員等のさらなる(省略)・・・</p> <p>施策方針(3) ② いじめや不登校問題で悩む児童生徒をケアするため、スクールカウンセラーや適応指導教室指導員、スクールソーシャルワーカー(省略)・・・</p> <p><u>上記の文章に三ヶ所「適応指導教室指導員」とありますが、「教育支援センター指導員」と改めることは可能でしょうか。</u> <u>適応指導教室は教育支援センターと改められているようです。現場ではまだ浸透していないようです。</u></p>	<p><u>当町では現段階では適応指導教室指導員という名称で進めております。教育支援センター指導員への名称変更は今後検討を進めてまいります。</u></p>	<p>原案のとおりとします。</p>	<p>無</p>